

一生自分の歯で食べられる社会を目指して・・・



お口の健康ネットワーク 会報

NPO Oral Health Network Newsletter No.33 2018. 3. 25



空間の保持者

守屋 啓吾

医療法人社団東風会 理事長

私が予防歯科というか渡邊先生に出会った時、まず驚いたのは「虫歯と歯周病は予防できる」という事実だった。私たち歯科医療に携わる者としてまずこれらの事実を伝えて、そしてそれを実践するお手伝いをしていくことは優先順位の最初に来る仕事というべきだろう。

ヘルスプロモーションの定義はご存知のように

「人々が自らの健康をコントロールし改善できるようにするプロセス」

であるが、この文章を少し変えて

「スタッフが自らの仕事をコントロールし改善できるようにするプロセス」

が私の仕事ではないかと最近思っている。

つまりスタッフが仕事をコントロールし、医院づくりの主役になっていると実感することで「エンパワーメント」されそれとともに自分の人生の主人公になれるように自分自身の生活や環境をコントロールしていくことができればいいなとも思っている。



最近「ティール組織」という本が出ていて（500 ページを超すので）実はこれからじっくり読もうとしているところなのだが、ざっくり読んだところ、そこに書いてある達成型モデル（オレンジ）から多元型モデル（グリーン）へうちの組織は進んできたように思う。

「自律的に成長していく組織」が理想だなと思って 10 年前から「オープンブックマネジメント」を取り入れた組織を作ってきたけれど、最終的な決断はトップが行っていてそこに恐らくもやもやしたものが残っていると感じている。

実は先日守屋歯科で「患者さんの声アンケート」というのをやろうと決めてやってくれる業者と話し合いをして全て決めてきたところで私たちに何の相談もないと一部のスタッフの猛烈な抵抗にあってしまった。「トップの俺が決めてきたことなのに・・・」と一時はヒートしたが、よく考えてみるとティール組織に変わりつつあるのかも。と思いなおすことにした。

うちは後継ぎもないので「コーオウンド・ビジネス」（従業員が所有する会社）という選択肢も考えてみたことがあるがまだ日本にはそんな会社は見当たらないしどうもしっくりこない。この「ティール組織」というのがこれから目指す方向かなと考えているところだ。

「ティール組織の CEO は代表者であり『空間の保持者』である」とされている。スタッフが主役でリーダーシップを持って仕事を変えることができる空間を保持し、「この仕事が世の中にとっていかに大事でやりがいのある仕事であるか」を伝え続けるのが私の仕事かなというところだ。

話は変わるが前回にも書いた「糖質制限」を始めてそろそろ 8 年になる。



私たちは口から肛門につながる 1 本の消化管の前の方を主に担当する仕事であるが、「何をどう入れるか」というのも大きな課題だと思っている。糖質制限はもはやブームではなく一つのムーブメントである。

現代の多くの病気が生活習慣病でしかも食生活が大きな原因になっていることは間違いない。そして 3 大死因のいずれもが糖質の取りすぎであることも分かってきている。禁煙も大事だが同じようにあるいはそれ以上に糖質を取りすぎないような環境を作っていかなければならない。

糖質は肥満につながるだけでなく、糖化によって老化も進行させる。糖質による高インシュリン、高血糖、慢性炎症は癌を引き起こすし、動脈も硬化させる。

そして糖とタンパク質が結合してできる AGEs が歯周病も悪化させることが最近分かってきた。「お口の健康」にも「お口以外の健康」にも大事な要素となっているのだ。そしてこの AGEs は一度作られてしまうと除去することは難しく、そのため「高血糖の記憶」と言われている。

私も 50 年間、大量の糖質にさらされる生活が続いたため全身にこの高血糖の記憶が残っていて、そのために痛い目にあってきた。

禁煙の場合は 15 年タバコをやめればリスクは非喫煙者と同じになると言われているが「糖化された物質は体内からゆっくりと排出され、糖化生成物の半減期はなんと細胞の平均寿命の約 2 倍にもなる。」ということで、もちろん入れ替わらない細胞もあるわけだから「糖質制限始めるんなら早い方がいい！」ということになる。

そして禁煙や歯ブラシ指導と同様にこれも一筋縄ではいかない。今の世の中、糖質であふれかえっているのです、少しずつ環境を整えていき、「唱道」つまり「ささやき続ける」しかないと思っている。

セミナー応用編での症例発表者公募について

セミナー委員長:宗形信司

認定委員長・応用セミナーMC:津野敬一朗

下記の要領で応用セミナー(旧:アドバンスコース)を開催します。その中で症例発表をしていただける先生・
 医院スタッフを公募いたします。平成29年11月15日より、認定医療機関の更新条件が変更になっています。

・資格取得5年後の更新に必要な単位は「15単位」+「訪問実習受講」です。

・セミナー応用編で症例発表をした場合には、10単位が取得できます。

認定医療機関でなくても、困った症例やみんなの意見を聞きたいということでも可能です。皆さん、ご検討のう
 え多数のご参加・ご応募をいただけることをお待ちしております。演者は基本的に先着順で受付を致します。

対象セミナー 7月1日(日):大阪 10月28日(日):東京

人数 共に2~3名

必須 管理者が発表 もしくは スタッフ発表の場合は、管理者が同行し追加説明などをすること

公募期間 大阪:5月31日(木)まで 東京:8月31日(金)まで

要件 自医院での症例1~2例、20分程度の発表

(症例結果が成功でも不成功でも可・自医院オリジナル方法発表可・みんなで議論したい問
 題提議 など)

経費 交通・宿泊費は自己負担

ホームページリニューアルについて

お口の健康ネットワークのホームページをリニューアルいたしました。ホームページを管理するソフトの更新時
 期を迎えていたのに加え、スマホ対応なども行うためデザインを一新しました。リニューアルサイトでは歯科医療
 関係者向けと一般向けにコンテンツを分けており、今後それぞれのコンテンツの充実を行っていきます。

●歯科医院検索ページへの登録について

つまようじ法を実施されている歯科医院の検索ペ
 ージへの登録は団体会員様対象で、申告制とさせてい
 ただいております。従来から掲載している歯科医院様
 の情報はそのまま引き継いでおりますが、まだ掲載さ
 れていない歯科医院様で、掲載をご希望の場合は会
 員専用サイトからご登録いただくか、FAXでのお申込
 も可能ですのでその際は事務局までお問い合わせく
 ださい。



また、掲載情報の変更や追加がございましたらご連絡ください。YouTube などの動画へのリンクや PDF ファイ
 ルの追加も可能になりましたので、ご希望の場合は事務局までご連絡ください。

◇認定歯科衛生士登録について

以下の会員がお口の健康ネットワーク認定歯科衛生士として登録されました。

北島 徳美 (大阪府東大阪市) 小谷 香月 (大阪市) 小林 明美 (熊本市)
 入江 千賀子 (大阪府東大阪市) 荒木 真佑子 (横浜市) 小川 麻美 (岐阜県大垣市)
 森 真友子 (大阪府東大阪市) 山脇 悦子 (長崎県西彼杵郡) 伊藤 初水 (岐阜県大垣市)
 西久保 妃那 (大阪府東大阪市) 塩崎 明帆 (愛媛県西条市) (2017年10月承認分、登録順)

現在登録されている認定歯科衛生士は、217名となりました。皆様の益々のご活躍を期待しております。

◇今後の行事日程

平成30年月日	内容	開催地	講師等	時間(予定)
4/15(日)	第19回理事会	高松	—	9:00~11:00
	第3回お口の健康フェスティバル			11:00~16:00
6/3(日)	お口の健康ネットワークセミナー 基礎編	大阪	黒瀬真由美 小畑文也 友藤孝明	10:00~16:00
7/1(日)	お口の健康ネットワークセミナー 応用編	大阪	津野敬一朗 友藤孝明	10:00~16:00
9/2(日)	お口の健康ネットワークセミナー 基礎編	東京	黒瀬真由美 小畑文也 山本龍生	10:00~16:00
10/13(土)	第20回理事会	岐阜	—	未定
10/14(日)	お口の健康ネットワーク研修会		—	未定
	第10回通常総会		—	未定
	第4回認定医療機関教育講演		友藤孝明	未定
10/28(日)	お口の健康ネットワークセミナー 応用編	東京	津野敬一朗 山本龍生	10:00~16:00
平成31年4月	第4回お口の健康フェスティバル	秋田	—	未定

・セミナー等の詳細な内容は別チラシ等にてご案内いたします。また、随時ホームページにもアップいたします。

(編集後記)

今年の冬は記録的な大雪に見舞われた地域もあり、皆様の生活や診療にも少なからず影響があったのではないかと思います。3月に入りすっかり春めいてきました。新年度には新しいスタッフを迎えられる医院様も多いのではないのでしょうか。歯科衛生士不足が叫ばれて久しいですが、今やどの業種も人手不足です。今のところAIに術者磨きを替わってもらえそうにはないので、元歯科衛生士さんも含めて、より多くの人につまようじ法による術者磨きの良さを知ってもらうことで、少しでも歯科衛生士不足の解消につなげられないかなと思います。(事務局/草野)

お口の健康ネットワーク会報 No.33

2018年3月25日発行

発行：特定非営利活動法人お口の健康ネットワーク

〒700-0953 岡山市南区西市 541-1

TEL. 086-250-2531 FAX. 086-250-2532

<http://www.oral-health-network.jp>

会員専用サイト：<http://www.ohn-member.com>

E-mail: jimukyoku@oral-health-network.jp